



二兎社公演 ③9

二兎社+公立劇場共同制作

作・演出

永井愛

# 談怪の外の鷗

出演

金田明夫 水崎綾女

内田朝陽 佐藤祐基 高柳絢子

大方斐紗子 若松武史



2014年10月29日<水> 18:00開演 (17:30開場) 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 主ホール

★会員先行 (プラトフレンズ・豊橋文化振興財団維持会員) 2014年8月9日<土> ★一般発売 2014年8月24日<日>

お問い合わせ：穂の国とよはし芸術劇場 PLAT Tel.0532-39-8810 <http://www.toyohashi-at.jp>

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT  
TOYOHASHI ARTS THEATRE



金田明夫 水崎綾女 内田朝陽 佐藤祐基 高柳絢子 大方斐紗子 若松武史

2014年10月29日〈水〉18:00開演(17:30開場)

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 主ホール  
TOYOHASHI ARTS THEATRE

◎チケット発売 [10:00より受付開始]

会員先行(プラットフォーム・豊橋文化振興財団維持会員).....2014年8月9日〈土〉

一般発売.....2014年8月24日〈日〉

★プレトーク

公演に先立ち、作・演出の永井愛と翻訳家・演劇評論家の松岡和子によるプレトークを開催。チケットの有無に関わらず、興味のある方ならどなたでも参加可能です。

出演 永井愛、松岡和子

日時 2014年10月28日〈火〉18:00開始

会場 穂の国とよはし芸術劇場PLAT 研修室(大)

参加料 無料(先着60名・要事前申込)

8月9日(土)10:00よりプラットフォームセンター窓口・電話にて申込。定員に達次第募集終了。

※チケットをもちでない方も入り頂けます。

★公演託児サービス(要申込・定員あり)

生後6ヵ月以上。お子様お一人につき500円。10/21〈火〉までにお問い合わせ先まで申込み。

★車椅子スペース

プラットフォームセンター(窓口・電話)にて前売発売日(会員先行・一般)より取扱い。また、本席チケットをお持ちの車椅子ご利用のお客様は、スムーズなご案内のために事前にプラットフォームセンターまでご連絡ください。

◎お問い合わせ

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT  
TOYOHASHI ARTS THEATRE  
〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町123番地  
Tel.0532-39-8810 Fax.0532-55-8192  
http://toyohashi-at.jp  
毎月第3月曜日休館(祝日の場合は翌日)



先日、団子坂で歩く鷗外を見かけました。ちょっと意外な印象でした。げっせりと痩せ、身体は前のめりに力なく傾き、そのくせ妙に早足なんです。タタタタとつんのめるようにやって来ては、すぐタタタタと消えてしまふ。お化けか? いえ、確かに生きています鷗外です。鷗外記念館の小さなモニターの中にですけど。59歳、死の10ヵ月ほど前の姿です。訪欧から帰国した皇太子(後の昭和天皇)を横浜に迎えたら、撮影中のニュース映画にたまたま写ってしまつたものらしい。鷗外は陸軍軍医の最高職を勤め上げた高級官僚でもあったので、公務におけるコマですね。参列者に混じって歩く鷗外には、撮られているという意識がない。そのせいか、カメラに向かってポーズしたときのような威厳が感じられません。身体も弱ってたんでしょね。何せ、前のめりのタタタタです。でも、この歩き方は晩年に限つたものではないのかも。鷗外といえば、胸を張り堂々と歩くイメージでしたけど、ひょっとして若い頃から「前のめりのタタタタ」だったような気もしてくるんです。だって、猛烈なスケジュールだったはずですよ。朝は軍服にサールを下げた陸軍省に赴き、日暮れて帰れば、「パッパ」と飛んでくる子どもたち、絶

え間ない来客。執筆はどうしたって深夜になり、書齋の灯が消えるのは明け方。精神的にはさらにハードだったでしょうね。日本が日清・日露戦争を経て第一次世界大戦に向かうとする時代に、軍職と文学を両立させなきゃならなかったのは。富国強兵を目指す国で必ず、言論・思想・表現の自由を抑圧するじゃないですか。現に鷗外も小説の発禁処分を受け、憤慨してましたよね。同時に彼は、国家に絶対的な忠節を誓う軍職者でもありました。この難しいバランスをよくも生き抜いてみせたものです。「ねえ、本音はどうだったの?」と、聞きたくなってしまう。表現者の端くれとして、特に最近そう思います。答えが返ってくるはずもないので自分で書いてみることにしました。ということで、鷗外が最も危ういバランスを生きたと思われ、5ヵ月間の話です。

作・演出 永井愛

劇作家・演出家、二兎社主宰。  
主な作品Ⅱ「こんばんは、父さん」(シングルマザーズ)「かたりの椅子」  
「歌わせた男たち」(書く女)「片づけた女たち」  
「こんには、母さん」(ら抜き殺意)「カズオ」  
紀伊國屋演劇賞個人賞・鶴屋南北戯曲賞・岸田國士戯曲賞  
読売文学賞朝日舞台芸術賞秋元松代賞などを受賞。

◎料金 (全席指定・消費税込み)

S席 5,500円 1階バルコニー席 4,500円

A席 4,000円

U24(A席) 2,000円 (24歳以下対象)

高校生以下(A席) 1,000円

※未就学児童の入場はご遠慮いただきます。

※U24(24歳以下対象)、高校生以下は、一般発売日よりプラットフォームセンターにて取扱い。

一人1枚・枚数限定・座席指定不可・入場時身分証明書提示。

◎チケット取り扱い

プラットフォームセンター

窓口・電話.....0532-39-3090 (休館日を除く10時~19時)

オンライン.....http://toyohashi-at.jp [24時間受付・要事前登録]

チケットぴあ (コード:437-374)

電話.....0570-02-9999

オンライン.....http://pia.jp/t/ (PC・携帯)

豊橋ステーションビルカルミア2Fサービスセンター

ほの国百貨店6Fプレイガイド

二兎社公演 ③

# 鷗外の怪談

美術 大田創 照明 中川隆一 音響 市来邦比古 衣裳 竹原典子 舞台監督 増田裕幸 演出助手 鈴木修  
ヘアメイク 清水美穂 宣伝美術 マッチアンドカンパニー+森井耕作 宣伝写真 須藤秀之 化粧品協力 *Dei Cosme*  
制作 安藤ゆか 山田茜音  
主催:公益財団法人豊橋文化振興財団 共催:豊橋市

